

読書の楽しみ方再発見！！図書館の魅力大公開第2弾 実施について

市立図書館では、平成27年10月9日（金）から11月11日（水）に行った『読書週間』推進事業「読書の楽しみ方再発見！！図書館の魅力大公開」の第2弾として、さらに多くの人に図書館について知ってもらい、身近に感じてもらえるよう展示を行っています。

- 1 実施期間：平成27年11月25日（水）から12月27日（日）まで
- 2 場所：市立図書館 1階 ガラスケース
- 3 内容

（1）さがみんが行く！図書館ツアー【展示】

市立図書館の見学にやってきたさがみんが市立図書館の魅力をパネルで紹介します。

更に、本を図書館の蔵書として市民の皆様提供するまでの過程を解説付きでご紹介！

相模原市立図書館 facebook でもさがみんの図書館ツアーの様子を紹介中！！

(<https://www.facebook.com/sagamihara.city.public.library/>)

（2）レトロな目録カードで借りた本を記録してみませんか？【体験】

図書館が電算化される前（昭和57年以前）は「目録カード」を使って本を管理していました。その目録カードを使って市立図書館で借りた本を記録してみませんか？

さらに、記入後に、かつて蔵書印として使用されていた相模原市立図書館の浮出プレスを押すことで、オリジナルの読書記録が作れます。



		
<p>【目録カード】 本の情報を記入するカードです。このカードで本を検索していました。</p>	<p>【浮出プレス】 昔は蔵書印の1つとして利用していました。レバーを下げることで、模様が浮き出てきます。</p>	<p>目録カードに借りた本を記入し、押印をしてオリジナルの読書記録を作ってください。</p>